

東京都聴覚障害者連盟

2017年度事業計画

(1) 聴覚障害者の生活問題に関する相談及び指導事業

イ、相談事業（自立支援センター担当除く）

毎週土曜日の午後（第5土曜は休み）東京都障害者福祉会館の相談員（ろう者担当）を推薦する。

2017年度は以下の通りに高齢、女性、地域、ろう運動などの相談がしやすいよう担当を配置した。

毎週土曜日（第5土曜除く）

担当：山口英雄、唯藤節子、平井伸治、越智大輔

その他、月1回、就労継続支援事業B型施設「かがやき夢工場」の通所者相談事業に相談員を派遣する。

ロ、会長会議（組織部）

年3回の会長会議を開催し、地域協会と連盟理事会の意思統一を行い、会員拡大や連盟改革について話し合う。

①実施日 5月14日（日） 会場 渋谷区（予定）

地域協会と連盟役員会の意思統一を行い、会員拡大や連盟改革について話し合う。また、次世代リーダーの育成についても話し合う。

②実施日 6月17日（土） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

福岡県で開催された全日ろう連評議員会、第65回全国ろうあ者大会報告会を兼ねた会長会議を開催し、地域協会役員に全国のろうあ運動の状況を把握してもらう。他は第一回と同様。

③実施日 2017年1月28日（日） 会場 市部

第一回と同様。

ハ、全国ろうあ者大会報告会（組織部）

福岡県で開催された（一財）全日本ろうあ連盟評議員会、第65回全国ろうあ者大会、分科会に出席した役員から内容を報告し、地域協会役員に全国のろうあ運動の状況を把握してもらう。

実施日 6月17日（土） 会場 渋谷区リフレッシュ氷川（会長会議併催）

ニ、聴覚障害者相談員・自立支援協議会委員研修会（福祉対策部）

都内の身体障害者相談員（聴覚障害者）、ピアカウンセラー担当、障害者自立支援協議会委員を対象に、相談事業について必要なことを学び、障害者総合支援法、障害者差別解消法などと相談支援事業との関わり方について学ぶ。

実施日 2018年2月24日（土） 会場 渋谷区

ホ、リーダー養成講座・会員の声を聞く会（組織部・新規）

各ブロックと連盟を繋ぐ事業を新設、地域協会のリーダーを養成するための講座か会員の声を聞く会のどちらかを各ブロックの役員担当で行う。

(2) 聴覚障害者の福祉・手話等に関する研究調査事業

イ、手話の研究と指導（手話対策プロジェクト委員会）

手話研究者、手話通訳者、手話講習会運営者、福祉関係者等、各分野で活躍中の専門家にて構成された委員会で、都内の手話に関する諸問題の解決のための研究及び指導、出版事業の推進を行なう。

ロ、区市町村における聴覚障害者の社会資源調査（福祉対策部）

聴覚障害者の社会資源調査、地域における課題などを把握するため、地域行政を対象に調査を実施する。（第4期障害者福祉計画や障害者差別解消法の影響等）

実施日 4月1日～2018年3月31日

ハ、課題対策会議（本部他専門部）

各部におけるそれぞれの課題を整理して、連盟役員や各区市協会会長及び担当社に状況を把握してもらい、情報および意見交換を実施して各区市協会の底上げになるよう各部会議を行う。

①第1回目の課題対策会議は情報交換や意見交換を主に行う。

実施日 5月21日（日） 会場 渋谷区（予定）

- ・福祉対策部会議（障害者差別解消法関係）
- ・手話対策部担当者会議
- ・事業担当者会議

地域協会の担当部長もしくは担当者を集まっていただき、幅広く情報交換、建設的な会議を行う。

②第2回目の課題対策会議はセミナーを主に行う。

各部のセミナーを通して次年度の活動の目標を立てられるよう学んでもらう

実施日 11月25日（土） 会場 渋谷区（予定）

対象者

- ・手話対策部担当
- ・福祉対策部担当
- ・体育部担当
- ・青年部担当

地域協会担当及び関係者を対象に、差別解消法、心のバリアフリー、健康関係などの学習を行う。

(3) 聴覚障害者の文化教養・教育向上に関する事業

イ、聴覚障害者教養講座（都教育委員会：青年部・高齢部・女性部）

都内在住、在勤の聴覚障害者を対象に日常生活の様々な知識を学ぶ。

夜の部（青年部・女性部担当）と昼の部（高齢部担当）に分けて実施し、女性教室の内容も組み入れる。

実施回数：各9回、うち合同企画1回（合計17回）

実施場所：東京都障害者福祉会館他

ロ、聴覚障害者文章教室（都教育委員会：事務局）

東京都教育委員会よりの委託事業。

都内在住・在勤の聴覚障害者を対象に日常的な国語力、文章力を身につけることを目的として行う。夜の部を5月～9月、昼の部を9月～翌年1月に分けて通年開催する。

講師陣と内容、指導方法について十分に打ち合わせ、さらに内容を充実させていくとともに、運営者に職員を入れ円滑な運営方法を確立していく。

講師：倉方厚子、早瀬憲太郎、越智大輔

会場：東京都障害者福祉会館

ハ、第37回東聴連杯将棋大会（事業部）

将棋競技会を通して将棋の楽しみや、技術研磨を行い、関東・全国将棋大会の出場を推進する。

実施日 9月17日（日） 会場 東京都障害者福祉会館

二、文化講座（事業部）

全国将棋大会開催のため今年度は休講

ホ、広報セミナー（広報部）

加盟各区市協会の情報発信の要である新聞の作り方のイロハを聴講し、新聞作りの向上を図る。

実施日 7月15日（土） 会場 聴覚障害者自立支援センター

へ、高齢部納涼会&新年会（高齢部）

高齢部の2つの人気企画を連盟事業に組み入れて実施。この2つの企画には参加者が多く、いかに高齢者が自分たちの楽しめる居場所を求めているかが分かる。ただの親睦交流ではなくさらに魅力ある内容を提供する。

納涼会 8月14日（月） 場所 東京都障害者福祉会館

新年会 2018年1月15日（月） 場所 東京都障害者福祉会館

ト、第7回歴史見学ウォーキング（高齢部）

ウォーキングを兼ねて高齢者同士の親睦交流を図る

実施日 5月25日（木） 場所 多摩方面

チ、社会見学・定例会・学習会（女性部）

文化教養など知識を高め、体験学習などを行い、親睦をはかる。

定例会 ① 5月25日（土） 内容 社会見学（お札作り見学）

会場 東京印刷局東京工場

② 9月9日（木） 内容 お好み焼き教室

場所 江東区オタフクソース

③ 11月16日（木） 内容 ミステリーバスツアー 場所 未定

リ、新年会（女性部）

区市協会の女性部長を対象に、情報交換や連盟女性部への要望などをくみ上げ、親睦を深める。

実施日 2018年1月8日（祝）

会 場 渋谷区リフレッシュ氷川（予定）

ヌ、青年部講演会&交流会（青年部）

社会見学 メーカーの工場見学や都内観光を、手話通訳付きのガイドで楽しみながら学ぶ。

実施日 4月22日（土） 会場 未定

講演会 総会や新年会の後に講演会やワークショップを実施し、様々な英知を吸収したり、知識を深める。

①実施日 5月13日（土） 場所 東京都障害者福祉会館

②実施日 10月14日（土） 場所 東京都障害者福祉会館

③実施日 2018年1月27日（土・新年会兼） 場所 未定

忘年会 青年部員と若手手話学習者の交流を行い、青年部の存在意義を理解してもらい、加入につなげる。

実施日 12月16日（土） 場所 未定

ル、第21回ろう教育フォーラムin東京（教育労働対策部）

ろう児・難聴児の教育に関して、ろう教育の実情と課題を学び、東京都のろう教育の将来について考え、情報交換を行うことを目的に実施する。

実施日 2018年2月17日（土）

会 場 渋谷区（予定）

ヲ、第10回聴覚障害者切手クラブ展（事業部・切手クラブ）

第10回聴覚障害者ミニペックスとして開催。

聴覚障害者による各分野の切手展示を行い、全体の切手数は約1万点の予定。

切手だけでなく、世界や日本で活躍したろうあ者や関係者の歴史的資料を展示し、聴覚障害者への理解啓発も行う。

実施日 2018年3月10日（土）～11日（日）

会 場 切手の博物館（豊島区）

ワ、日帰りバスツアー研修(高齢部・変更)

マンネリ打開のため、中止した一泊研修旅行を日帰りで実施する。多くの人との交流ができる見学の実施希望があり、費用や体力面なども考慮し、行き先等を検討する。

実施日 10月26日（木） 場所 未定

カ、高齢者サロン(高齢部・新規)

ブロックごとの年1回の高齢者のサロンを開催し、地域聴覚障害高齢者の交流を通して、生活上の困りごと、情報の把握方法の様子、特に一人暮らしの高齢者に多い「孤独死」の防止にはどのような支援が必要かなどの問題点を調査する。

実施日 未定（年4回） 会場 未定（各ブロック）

ヨ、労働セミナー(教育労働対策部・再開)

ろう者の勤労者・就労活動中の方に向けて、労働に関する法令や労働に関する身近な問題をテーマにより良い職場環境づくり、定着率の向上・早期離職の予防などの役立つ知識を提供、情報交換を行う。

実施日 9月16日（土） 会場 未定

タ、第17回全国ろう者将棋大会(主管事業・事業部、将棋クラブ)

全国の聴覚障害者による、(一財)全日本ろうあ連盟主催の将棋大会を当連盟主管で開催する。

実施日 2018年2月10日(土)～11日(日)

会場 港区

(4) 聴覚障害者の保健体育振興事業

イ、第41回東京都聴覚障害者軟式野球大会(体育部)

区市協会を原則とした地域別チームによるトーナメント戦を行う。

都内在住の聴覚障害者でチーム編成し、東京代表として6月に開催される関東地区ろうあ者体育大会(千葉市)に出場させる。

実施日 4月9日(日)、16日(日)、23日(日)

会場 大井埠頭スポーツ公園野球場(品川区)

ロ、第29回東京都聴覚障害者ゲートボール大会(高齢部・体育部)

区市からのチーム対抗として実施し、関東・全国ろうあ者体育大会予選会としても実施する。高齢部と体育部の合同事業。

実施日 4月29日(土) 会場 足立区(予定)

ハ、第23回東京都ろうあ高齢者ゲートボール交流大会(高齢部)

60歳以上の会員を中心に健康増進を進める企画として開催する。優勝～三位チームには盾を授与。

実施日 11月4日(土) 会場 市部(予定)

ニ、第41回東京都聴覚障害者卓球大会(体育部)

卓球を通して、健康増進を図り、卓球をする楽しさを求めて開催する。

実施日 11月4日(土) 会場 未定

ホ、第4回東京都高齢聴覚障害者グラウンド・ゴルフ大会(高齢部)

聴覚障害高齢者の方々にスポーツと交流の場を提供し、健康増進をはかり親睦を深める。

実施日 5月20日(土) 会場 北区(予定)

ヘ、東京都聴覚障害者ソフトボール交流大会(体育部)

ソフトボールを交流大会として実施する。都内聴覚障害者にスポーツと交流の場を提供し、健康増進をはかり親睦を深める。

実施日 10月15日(日) 会場 町田市(予定)

(5) 聴覚障害者に関する社会啓発及び普及宣伝事業

イ、第64回東京都聴覚障害者大会(実行委員会・事業部)

都内聴覚障害者団体唯一の公益法人としての認識を内外とも広め、聴覚障害者へ

の理解を深めるための啓発活動として開催する。更に東聴連の方針および目的について理解と協力を強く主張していく。

内 容 式典・記念講演・アトラクション

実施日 10月29日(日)

会 場 板橋区

ロ、第47回耳の日記念文化祭(実行委員会・事業部)

3月3日は「耳の日」であり、この日を記念し、聴覚障害者問題を社会に理解を求める啓発と聴覚障害者の文化的発展を目指し、記念講演、福祉機器や加盟・関係団体活動状況の展示等を、全都的聴覚障害者関係団体の協力を得て開催する。

実施日 2018年3月3日(土)～3月4日(日)

会 場 東京都障害者福祉会館 他

ハ、第19回自立支援センターまつり(自立支援センター・事業部・福祉対策部)

自立支援センターの啓発の他、福祉セミナーや福祉関係の企画を取り入れて、聴覚障害者やセンターについて広く知っていただくためのイベントとして開催する。

実施日 7月17日(祝)

会 場 自立支援センター、渋谷区リフレッシュ氷川

二、対都福祉懇談会(福祉対策部・事務局)

東京都の福祉行政関係者及び都議会議員と、聴覚障害者福祉問題と次年度都予算要求に関する懇談会を行う。

福祉行政関係者 6月30日(金) 会場 都庁

都議会関係 9月～10月各党のヒアリングにて実施

ホ、第33回敬老のつどい(実行委員会・事業部)

都内聴覚障害高齢者の敬老を祝して、楽しめる企画を実施し、70歳以上の高齢者に記念品を贈呈する。健康相談コーナーなども設け、高齢者の健康増進も図る。

実施日 9月10日(日) 会場 渋谷区リフレッシュ氷川(予定)

へ、第32回東京都ろうあ女性のつどい(女性部)

女性の社会的地位及び福祉向上を目指し、聴覚障害女性に関する内容の研修を実施することで、見識を広め、つどいに関わることを通して研鑽を積むことを目的として開催する。

内 容 記念講演、アトラクション、手作り作品表彰

実施日 8月6日(日)

会 場 渋谷区リフレッシュ氷川

ト、インターネットサーバー設置によるネットワーク構築(事務局)

固定IPアドレスと独自ドメイン取得と、独自のサーバーにより、HP(ホームページ)、ML(メーリングリスト)、MM(メールマガジン)で幅広い情報提供を行う。災害に備えてサーバーを別所にレンタルで設置し、安定性を高めるとともに、ホームページなども充実していく。

インターネットホームページ <http://www.tfd.deaf.tokyo>

(1) Eメールアドレス

傘下団体公式アドレス配布。deaf.to から deaf.tokyo に移行を進める。

(2) ホームページ

- 傘下団体ホームページの提供、開設サポート
- (3) ML (メーリングリスト)
会員、役員、委員会のMLを必要に応じて作成
- (4) MM (メールマガジン)
区市協会宛に事務連絡などの情報を発信

(6) 手話の普及・啓発・指導及び手話通訳者等の養成・派遣事業

イ、手話セミナー（手話対策部）

「手話」に関するテーマでセミナーを実施。対象はろう者だけではなく、難聴や手話学習者など幅広く呼びかける。

実施日 7月8日（土）会場 渋谷区（予定）

ロ、手話講習会指導者研修会（手話対策部）

地域の手話講習会に携わっている人で、課題などを話し合い、テキスト・指導方法について研修する。

実施日 8月27日（日）会場 渋谷区（予定）

ハ、手話奉仕員養成担当・講師連続講座（手話対策部）

手話講習会を指導する講師や担当者の資質向上を目的として開催する。

実施日 12回予定 4月22日～11月12日

会場 自立支援センター（予定）

ニ、参政権にかかわる手話通訳の派遣（事務局・福祉対策部）

東京都手話通訳派遣協会の派遣、斡旋対象外である選挙に関わる手話通訳を本連盟賛助会員等の協力を得て派遣・斡旋する。

ホ、外部手話講習会講師派遣（事務局）

手話が社会に広まるにつれて、企業や専門学校で手話講座や講習会が開催されるようになっている。手話の普及促進のために聴覚障害者と通訳（助手）のペアで、職員を中心に対応していく。

ヘ、全国手話通訳統一試験（統一試験検討委員会）

全国手話研修センターが主催の「手話通訳全国統一試験」を東京都において実施する。

既に東京都レベルとして「東京手話通訳等派遣センター認定手話通訳者」があるので、「手話通訳全国手話通訳統一試験」は区市レベルの位置づけとする。

受験者向け、試験委員向け、講師向けの各々の講習会を開催し、「手話通訳全国統一試験」体制を充実する。

試験実施日 12月2日（土）会場 未定

ト、第34回東京都手話通訳問題研究会（手話対策部・東通研）

東京都手話通訳問題研究会（東通研）が開催してきた事業を、手話対策部と共催する形で開催する。

実施日 2018年2月4日（日）会場 未定

チ、日本語検定（手話対策部）

実施日 11月11日（土）
会場 自立支援センター（予定）

（7）機関紙などの出版物の刊行及び情報・資料の頒布事業

イ、東京都聴覚障害新聞の発行（広報部）

都内の聴覚障害者と関係者に対する情報の提供及び理解啓発を目的として毎月発行する。今年度は600号記念企画も盛り込む。

福祉関係施設、関係団体等にも配布する。

A4版12頁～24頁 毎月1回5日2,300部発行
通算599～610号

（8）聴覚障害者の防災及び災害時の支援・情報提供事業

イ、災害対策会議（災害対策部）

49区市協会の総合的な災害対策について各区市協会の担当を集めて、緊急体制作り、審議、情報交換、情報提供を行う。また全通研東京支部と協力し合って緊急手話通訳手配、ボランティア手配など、体制、手段などを研究して東京都の聴覚障害者の災害時における情報保障、救急救命などに役立てる。

①実施日 7月29日（土） 会場 渋谷区（予定）

②実施日 2018年2月24日（土） 会場 渋谷区（予定）

ロ、第11回災害対策学習会（災害対策部）

聴覚障害者の災害対策について、情報提供し、防災の最新情報を学ぶ場として実施する。区市協会の担当だけでなく、関係団体・サークル等の災害担当や関心を持つ一般市民も参加対象とする。

実施日 11月25日（土） 会場 渋谷区（課題対策会議と同時開催）

ハ、気象庁見学&ミニ講演会（災害対策部・気象庁共催）

気象庁との共催で、防災の意識強化・学習のために開催する。

実施日 未定 会場 気象庁（大手町）

（9）その他目的達成のために必要と認められる事業

公益社団法人本部や自立支援センターの実施する事業を必要に応じて、共に開催する。

(補足) 定期評議員会・総会、専門委員会、クラブ

◎2017年度評議員会(事務局)

評議員会は区市協会選出評議員による審議機関、最高決議機関。ほかに総会(公益社団法人社員総会)があり、別途開催する。

原則として年2回開催するが、役員改選の年度は3回開催する。

第1回 5月28日(日) 会場 渋谷区リフレッシュ氷川

議題 事業報告・決算報告、規約改正等

臨時 10月22日(日) 会場 渋谷区(予定)

議題 役員改選

第2回 2018年3月18日(日) 会場 渋谷区(予定)

議題 事業計画・予算案、要望等

◎専門委員会等

1. 東京都聴覚障害者福祉対策会議(都内関係団体)
 2. 東京聴覚障害者自立支援センター運営委員会(都内関係団体)
 3. 総務委員会(総務担当副会長、財務部長、事務局長)
 4. 手話対策プロジェクト委員会(出版業務も担当)
 5. 災害対策委員会(当連盟・東通研災害班)
 6. たましろの郷後援会(都内関係団体)
 7. 聴覚障害者相談支援事業ネットワーク(都内関係施設)
 8. 全国統一試験検討委員会(当連盟・東通研)
- ※参政権保障委員会は福祉対策会議に組み込み済み

◎文化クラブ

1. 和太鼓クラブ(鼓友会)
2. 将棋クラブ(龍王会)
3. 切手クラブ
4. 着付クラブ(もみじ会)

◎体育クラブ

1. 野球部(選抜チーム)
2. 陸上部
3. バレーボール部
4. 卓球部
5. テニス部
6. ボウリング部
7. ゲートボール部
8. サッカー部
9. スキー部(競技・デモ)
10. 山岳部(山の会)
11. バドミントン部
12. ソフトボール部
13. バスケット部(休部)
14. ソフトバレー部(休部)

※日程及び会場は予定であり、変更もあります。